

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	瑞穂市立本田小学校		
実 施 期 間	平成26年11月20日(木)～12月9日(火)		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none">・保護者や地域の指導者と一緒に育てた作物・植物や作成した作品について発表会を行う。・授業参観日に発表会を行う。・「柿作り」(地域の産業の一つ)について、その工夫や努力を生産者から学ぶ。・瑞穂地域の自然「河川」について、その様子の変化や生活との関わりを、地域の学識経験者から学ぶ。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約90人	計 約100人
	地域関係者	約10人	
実 施 状 況	<p>〈土と光の発表会(生活科)〉</p> <p>1年の生活科で保護者や地域の指導者の協力を得て取り組んできたアサガオ・さつまいもの栽培、収穫したさつまいもを使ったいもきんとん作りについて発表した。授業参観日に、保護者にも公開した。持ちきれないような大きないもが畑の中から出てきた感動を保護者の方に実感を込めて発表できた。</p> <p>〈柿農家の見学(柿畑)〉</p> <p>3年の社会科学習の発展学習として、柿生産者の畑に出かけ、柿づくりの工夫や努力について聞くことができた。今年は、柿の木にとってとても適した気候で大きな柿の実を収穫することができた、ということを知り、気候と大きな関係があることを学ぶことができた。</p> <p>〈瑞穂の川について知ろう〉</p> <p>4年の総合的な学習で、川について造詣の深い野田先生に来ていただき、瑞穂地域の川の様子や生活との関わりについて説明をしていただいた。牛牧こう門や「9.12水害」など昔からの川との関わりについて、写真等で分かりやすく説明をしていただいた。</p>		
成果及び課題	<ul style="list-style-type: none">・栽培活動について、保護者からは、なかなか家庭では行えない農作業を行うことで、毎日食べている物がどのようにして作られているかを知るきっかけとなった。また、自分の作った作物を通して作物に対する愛着をもつことができ、「美味しい」と言って残さず食べることができた。・柿について、指導者から「実際に見てもらうことで、柿作りの工夫・努力、気候との関係や成果が出た時の喜びを知ってもらえることができ嬉しい」という声を聞くことができた。・約40年前に起きた「9.12水害」の説明を聞いた子ども達は、その被害の大きさに驚いていた。その思いを家庭で保護者に話し、家庭での話題となった。保護者の中でも知らない人が多くなる中で防災について考えるよいきっかけとなった。		